重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ	現地の通称: サルキープラウ　乗用型畜力プラウ、再墾プラウ

資料種別: ◉製品-実物 ○製品-レプリカ ○製品-模型 ○製品図面 ○写真等 ○図書掲載 ○その他

資料種類: ☐人力用具 ☐手押式 ☒耕耘用 ☐貯蔵用 / ☒畜力用機 ☐乗用式 ☐管理用 ☐施設類 / ☐原動機具 ☒牽引式 ☐収穫用 ☐機素 / ☐トラクタ具 ☐調製用 ☐その他

管理プレートNo.　1100　　**家畜房101**

台帳No.　P-1101

製作会社ー型式: John Deer Co.　型式不明　　製造市・国名　アメリカ

製造年_購入年,標本収集年: 1871-73 ケプロン指導で開拓使輸入。 1876年札幌農学校開校時札幌官園から移管し、農場で利用。博物局収蔵後農場管理、1969年第2農場に搬入

使用目的・使用方法等: 耕起、サルキープラウ、
ドローバ以外鋼製、フレーム鋼板に模様が書いてある　椅子にDeerの文字を打ち抜く。Parsに96、93、95の浮きだし印（部品番号？）、1725と打刻（製品番号？）
ドローバは1978年に自家製で４頭引きとして追加

利用経過_収集記録_意義等: 家畜房２階　配置番号は、西北側から順に数える（模範家畜房２階、家畜房101～149番プラウ用、さらに家畜房150～199番はプラウ以外の農機に割当た）

サルキー型も乗用としないで牽引式として扱う。乗用は自走機に宛てたい

仕様書_解説等

右に全体図

形態：炭素鋼＋鋼フレーム＋木ビーム、乗用型
刃幅ｘ連数：
　280mm、11’ ｘ２連
全長：5m（ビーム長自家製で不明確、除Beam1900mm）
全高Handle1600mm、全幅1400mm

写真出典: 開拓使（七重官園）撮影、北大図書館蔵

外観特色関連図等

資料の所在: モデルバーン　　場所詳細　２階西側最北端　右端から順に記載

資料管理経過: クラークの利用品、　1876、札幌農学校開校時札幌官園から移管、農場開設時の記録に多くの資料がある。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵

作業メモ・記入者

台帳管理番号